

在職記入者 21名 平均勤続年数 8年

☆ 今年度の本園教育活動における評価。

< 5 大変良い 4 良い 3 普通 2 不十分 1 悪い >

No	項目	評価	評価の補足・反省・今後に向けて等（記述）
1	日頃より、本園の教育目標を唱え、意識を持って、教育活動に取り組めたか。	5 4 3 2 1 平均 3.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎日教育目標を唱える事を習慣として、より意識を高める。</li> <li>・ 前年度に引き継ぎ、出勤時に職員室で「教育目標」を声に出して唱え、意識出来た。</li> <li>・ 出勤時に教育目標を唱え、おとだちが3つの目標を軸に行動出来るよう意識した。</li> <li>・ 教育目標を毎朝職員室で唱える様、意識した。</li> <li>・ 出勤時に教育目標を唱え、3つの目標を達成する事を意識し、教育計画を立てて活動に取り組んだ。</li> <li>・ ホールに掲示されている環境が、ふとしたときに目に入る。</li> <li>・ ホール・職員室に掲示されている事で意識が高まった。</li> <li>・ 他職員の唱える声の大きさがまちまちで、聞き取りが難しい事がある。</li> <li>・ 声の出す事が苦手で、職員への指導も伝えずに、職員が思っている事を言わない事がある。</li> </ul>
2	年間の教育計画に従い、実践・反省・新たな計画に繋がれたか。	5 4 3 2 1 平均 3.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行事や実践している中で、昨年度の反省・全ての資料を読み直し、検討した事で、レベルアップ及び改善して計画しました。</li> <li>・ 年間の必要指導計画や月案を基に学年で話し合い、園児の様子から必要な指導計画を新たに計画を取り組んだ。</li> <li>・ 年間教育計画を元に月々の計画を立て、おとだちの姿に合わせて、修正を加えて日々の計画とした。</li> <li>・ 年間計画の進捗を当初に比べて進めてきたが、その都度おとだちの姿と向き合い、必要な活動は、取り入れる、進める順番を変え、常に振り返りをしながら進めてきた。</li> <li>・ 今年度は、学年主任として関わる事になり、同じ学年の先生と一緒に取り組んできた。</li> <li>・ 月案とおとだちの様子を見ながら、同じ学年の先生とも意見を話し合い活動を進めることが出来た。</li> </ul>







7	<p>緊急時の災害（火災・地震・不審者侵入）を想定した訓練や日頃の対策に十分備えられていたか。</p>	<p>5 ④ 3 2 1 平均 3.8</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭での遊びの際、園外にも目を向けて、幼稚園付近を通り過ぎて車や人に声を掛けたり、意識を向けたりして注意した。</li> <li>・今年度は、全国的に頻りに地震、大雨被害が多くあったので、都合のよい状況話し、どうしていけばよいのかを話し、自分の命を自分で守る為、“ダンゴムシのポーズ”や“猿のポーズ”を取ることを伝えると共に、実践して行った。</li> <li>・『東日本大震災』、『能登地震』があった事を伝える。年齢的にまだ理解出来ないかもしれないが、少しでも意識出来ればと思う。</li> <li>・不審者侵入対策に関しては、「防犯訓練」に参加させて頂き、学んだ事を基本に、日々、意識している。</li> <li>・避難する動線が塞がることの無いように活動したが、非難扉の前でおもちゃや、椅子を置いて遊ぶおともだちがいたので、ここは遊ばない等目印を見てわかるように話をした。</li> <li>・4月・8月には、講師を招いて職員で不審者対策の講習を行った。</li> <li>・サバイバル体験を通して、緊急時の想定や、水や電気が止まった時にはどうするか？をおともだちと考え、実践を行うおともだちも学びが深まり、自分たちで考えようとする力や、調べてくる力がついた。</li> <li>・年間の災害訓練に参加、園児の安全誘導を理解し備えました。</li> </ul>
8	<p>支援を要する園児への適切な支援・協力がなされていたか。</p>	<p>5 ④ 3 2 1 平均 3.6</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭の様子を伝えたり、家庭での様子を伺う中で、課題を感じた時には、一方的に伝えるのではなく、保護者の気持ちに寄り添いながら、専門的な支援を受けることで、改善や成長に繋がることを伝えてきた。</li> <li>・一人ひとりの園児や保護者への対応・投げかけを行い、日々、様子を共有し、園での対応の仕方、保護者に協力頂ける事を話しながら、支援・援助に努めた。</li> <li>・支援保育士や、ネーターとして、研修に参加させて頂き、学んだ事を発信し、共有出来るように心掛けた。</li> <li>・担任、学年主任とどの様にしていくなか、情報を共有し、指導してきた。</li> <li>・一人で抱え込まず、主任や先輩の先生に相談して、参考資料を読んだりしてより良い支援や保護者対応を心掛けた。</li> <li>・保護者から相談、申し出があった場合は、即対応する事を心掛けた。</li> <li>・支援を要する園児の情報を共有して頂き、その子に合った関わり方で援助が出来る様、意識し行った。</li> </ul>



			<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキルアップしたいと思い、研修に出られた職員のレポートや資料に必ず目を通し、保育や保護者対応に活かせるように努めました。また、「ここにこむ（さがみん保育）」の開設に伴う研修や調べ物を誰でも通園チームで率先して行って来ました。</li> </ul>
11	<p>本園の教育活動を知らせたり、HPの更新や連絡等保護者と積極的に連携ができたか。</p>	<p>5 4 3 2 1 平均 4.0</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議等で出た保護者支援・子育て情報の話を学年便りにのせ、保護者の方にも意識をもらえよう務めた。</li> <li>・特に行事前には忘れ物等が困らないよう、対面、バス、電話等で伝えるよう努めた。</li> <li>・教師の思いを押しつけるだけでなく、保護者と共有して指導できるよう努めました。保護者との面談もできる限り積極的に一緒に担任・保護者双方が良い方向に行くように最善を尽くしました。</li> <li>・HPの更新も必ずチェックし、園情報の配信も心がけました。</li> <li>・問合せには丁寧に対応を心掛けて来園保護者に子育て支援として情報を紙面や口答で伝えるようにしました。</li> <li>・手紙をかけるのかわかると今までの課題である。</li> <li>・保護者の方から、「HPの写真館、ありがとうございます。様子がよくわかります。」とお声を頂いた。</li> <li>・担当学年で、どうしても直接話をしたい時は、担任に共有して連絡を取った。</li> </ul>
12	<p>保護者との連携を図る為の連絡・交流・相談等に努めていたか。</p>	<p>5 4 3 2 1 平均 3.7</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者と連絡を取る中で、園児の困り感を一緒に共有し園児の成長を一緒に喜び合えた事が多くありました。また、お会いできた時には、機会を逃さず伝えられるようにしました。</li> <li>・新入児や未就園児の相談にも丁寧に対応を努めた。</li> <li>・日々の様子を伝えるだけでなく、家庭での様子を伺い、児の成長に繋がるよう連携を図った。</li> <li>・良い事も課題とする事も、園の様子や対応を細かく伝える様にしてきた事で、保護者から声が返ってくる事が増えた。</li> <li>・子どもセンターで、保護者の方に幼稚園の事を知ってもらえるように話をした。</li> <li>・「教育相談」という場だけでなく、日々のお迎えや電話連絡でコミュニケーションを取り些細な相談も受けるように心掛けた。</li> </ul>

